

第23号議案

中鶴地区定住促進住宅（1期）整備事業契約について

中鶴地区定住促進住宅（1期）整備事業契約を下記のとおり締結したいので、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第12条の規定により、議会の議決を求める。

令和2年3月3日提出

中間市長 福田 浩

記

- 1 事業名 中鶴地区定住促進住宅（1期）整備事業
- 2 契約の目的 中鶴地区定住促進住宅（1期）整備事業に関する施設の設計、建設、工事監理、維持管理及び運営
- 3 事業場所 中間市中鶴一丁目7628番130他
- 4 契約の方法 公募型プロポーザル方式
- 5 契約期間 中間市議会の議決を得た日から令和33年3月31日まで
- 6 契約金額 1,008,891,773円
- 7 契約相手方 福岡県中間市大字垣生893番地1
株式会社 Livableなかま
代表取締役 宮原 純彦

事業仮契約書



- 1 事業名 中鶴地区定住促進住宅（1期）整備事業
- 2 事業場所 中間市中鶴一丁目 7628 番 130 他
- 3 契約期間 自 中間市議会の議決を得た日 ～ 至 令和 33 年 3 月 31 日
- 4 契約金額 金 1,008,891,773 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 86,947,002 円)
- 5 履行保証保険契約金額 金 69,300,000 円

上記の事業（以下「本事業」という。）について、発注者 中間市 と事業者 株式会社 Livable なかま は、各々の対等な立場における合意に基づいて、次の条項によって公正な事業契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

本件契約は、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成 11 年法律第 117 号。以下「PFI 法」という。）に基づき、中間市及び事業者が相互に協力し、本事業を円滑に実施するために必要な一切の事項を定めることを目的とする。

また、本件契約の締結及びその履行に際し、発注者は、本事業が民間事業者の創意工夫に基づき実施されることを、事業者にあたっては、本事業が子育て支援住宅としての公共性を有することについて、それぞれ十分理解し、その趣旨を尊重するものとする。

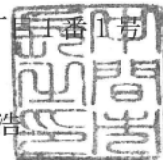
本件契約について、PFI 法第 12 条の規定に基づき、中間市議会の議決を得たときから、本件契約を本契約とみなす。

本件契約の締結を証するため、本書 2 通を作成し、発注者と事業者とが記名押印の上、それぞれ 1 通を保有する。

令和 2 年 2 月 20 日

発注者

福岡県中間市中間一丁目 7628 番 130 他
福岡県中間市
中間市長 福田 浩



事業者

福岡県中間市大字垣生 893 番地 1
株式会社 Livable なかま
代表取締役 宮原 純彦



イメージ

市内企業を中心とした事業体制

中間市内本社企業を代表企業として、協力企業も含めて10社の市内企業が本事業に参画します。

安全性が高く良質な住宅の提供

鉄筋コンクリート造の集合住宅とすることで、地震にも強く安全で安心して暮らすことができます。

子育て世帯に快適な住宅の提供

子育てや生活のしやすさに配慮した間取りを複数設定し、生活スタイルに合わせた選択ができます。

実績豊富な入居者サービスの提供

居住者が快適に日常生活を送ることができるようなこまめな多彩なサービスを提供していきます。

中鶴地区全体のコミュニティ拠点

地域に開かれた集会所・広場が中鶴地区全体のコミュニティ拠点として地域の活性化につなげます。

確実な事業遂行を可能とする調整

事業が確実に継続的に実施していけるように事前調整の実施と2期事業も含めた検討を行いました。



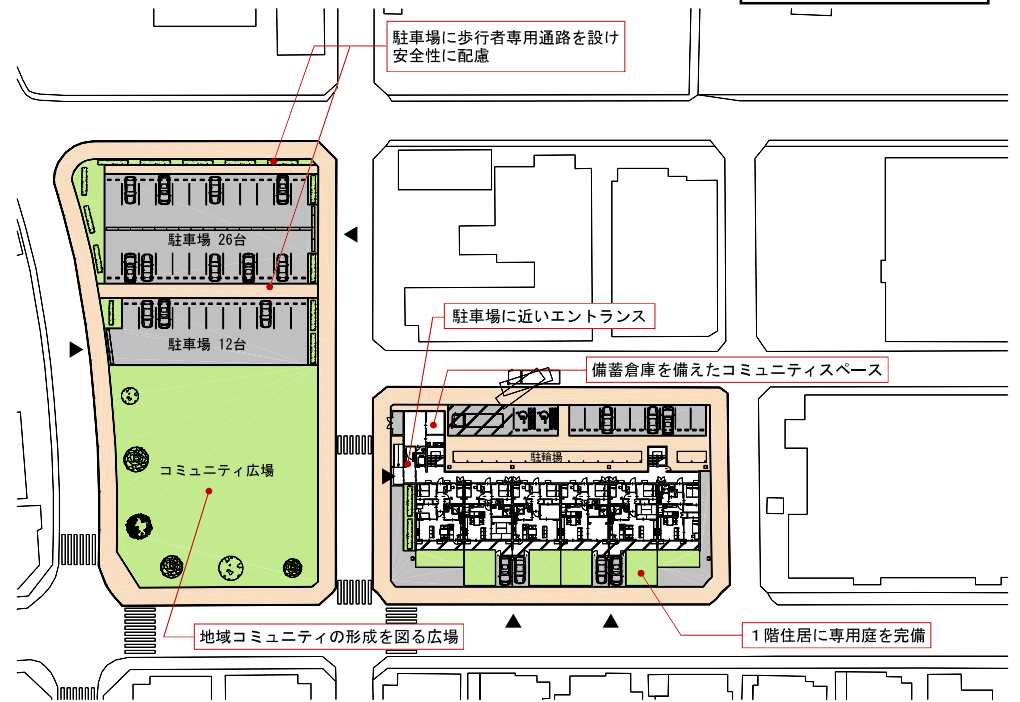
全体鳥瞰図



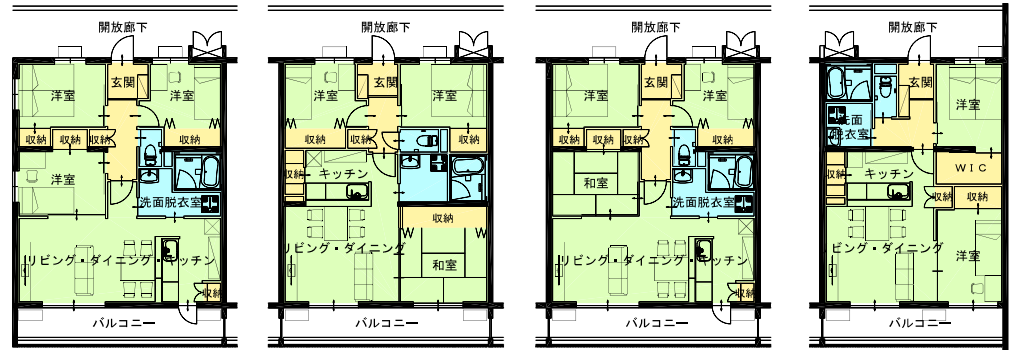
前面道路から共同住宅を見る



広場から共同住宅を見る



全体配置図

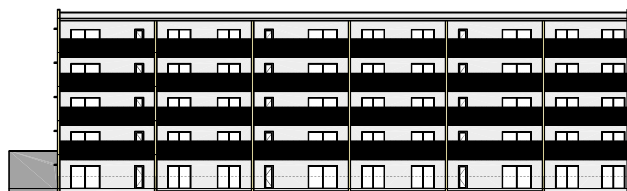


TYPE A (3LDK)
床面積：75.00㎡

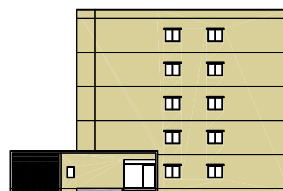
TYPE B (3LDK)
床面積：75.00㎡

TYPE C (3LDK)
床面積：75.00㎡

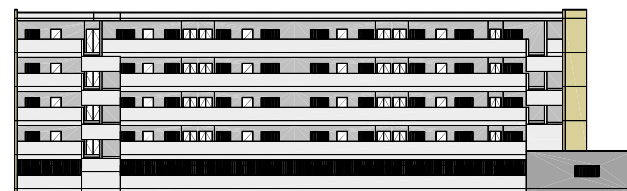
TYPE D (2LDK)
床面積：65.63㎡



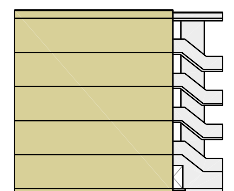
南側立面図



西側立面図



北側立面図



東側立面図